

姫島支店が「西淀川ものづくりまつり2019」に協賛・参加 ～ 地元企業とともに地域活性化に寄与 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市中央区、理事長 高橋 知史）では、地域の皆さまへの感謝と絆を大切に、各営業店が地域活性化のためにさまざまな活動を行っています。

当金庫姫島支店（大阪市西淀川区、支店長 今井 正）は、大阪市との連携の一環として、8月18日（日）に「西淀川区役所」と「もと歌島橋バスターミナル」で行われた「西淀川ものづくりまつり2019」に2年連続、協賛・参加しました。

この催しは、区内の工業集積の維持・発展のため、また、子どもたちに区内の「ものづくり企業」を知ってもらい、「ものづくり」の楽しさを伝えるために、西淀川区役所が平成22年から毎年開催しているもので、例年1000人を超える来場者で賑わいます。

今年は、当金庫のお取引先を含む地元企業26社・団体が体験ブースや展示コーナーなどを出展しました。姫島支店は、その場で撮影したお客さまの写真を缶バッジに加工して、無料で提供する「オリジナル缶バッジコーナー」を出展し、子ども連れのご家族や子どもたちで大いに賑わいました。準備した300個のバッジが全てなくなる盛況ぶりで、地元の皆さまにたいへん喜んでいただきました。

当金庫は今後も「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、皆さまから愛され信頼される金融機関を目指し、地元大阪の発展に貢献してまいります。



参加した当金庫職員



会場の様子

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

